## 電子情報通信学会東北支部優秀学生賞における研究紹介

鶴岡工業高等専門学校 専攻科2年 生産システム工学専攻 電気電子・情報コース 齋藤 大輝

## 【研究紹介】

この度は、電子情報通信学会東北支部優秀学生賞において、受賞の機会をいただきましたことに感謝申し上げるとともに、大変光栄に存じます。

私は「待ち時間を考慮した観光アプリケーション」というテーマで研究に取り組んできました。近年、観光は地方における問題点を解決する有効な手段として注目されています。しかし、地方観光における問題点の一つに、駅やバス停等での待ち時間が挙げられます。そのため、この研究では待ち時間を考慮したアプリケーションの開発を行いました。アプリケーションはプランニング機能とナビゲーション機能の2つで構成され、プランニング機能は旅行者の嗜好を考慮した旅程を作成し、ナビゲーション機能はプランニング機能で作成した旅程の経路案内を行います。プランニング機能では、待ち時間が短くなるように旅程が最適化されます。一方、ナビゲーション機能は、変化する待ち時間に対応する機能を備えており、例えば予定より早くバス停に到着して待ち時間が増加した場合は、この間に訪問可能な観光地を旅行者に提示して待ち時間を有効活用します。

このアプリケーションの有効性を確認するために、実証実験を行いました。その結果、プランニング機能を用いることで短い時間で満足度の高い旅程を作成でき、ナビゲーション機能では待ち時間の有効活用により観光エクスペリエンスが向上しました。

学会発表では、専門分野の方々と討論することで、自身の研究をブラッシュアップさせることができました。今後、私は大学院に進学し、コンピューターグラフィックスに関する研究を行います。大学院でも積極的に研究活動を行い、成果を社会に還元していけるように努力を続ける所存です。